

# 自分の命は自分で守る みんなの命はみんなを守る

## 何よりチームワークが大切

## 声をかけ合い訓練

八本松みなみ  
自主防災会

# 応急対応の基本を忘れないよう反復訓練

八本松みなみ地区自主防災会(会長横井國興)は、12月1日に八本松市民グラウンドで消防署西分署、市社会福祉協議会及び新生園の協力を得て、防災会発足後6回目となる恒例の総合防災訓練を実施。今回は約80人の住民の方が地域の集合場所である安否確認をした後、避難経路を通り八本松市民グラウンド(この地域の一時避難場所)に集合し総合訓練を行った。



ブロック集合場所で安否確認

訓練は119番通報、初期消火、心肺蘇生、毛布による担架搬送や車椅子搬送等の基本的な訓練。どの訓練も救急車や消防車等の助けが来る前に地域が協力して対応しなければならぬもの。参加者



バケツリレーでチームワークづくり

も今まで何回も経験したもののばかりなので基本動作を確認しながらお互いに気づきを述べ合っていた。特に、心臓マッサージでは思った以上に力がいり、長くやると息切れがし、救急車が来るまで交代での対応が不可欠なこ



チームワークで障害物を越える

と。毛布による応急担架搬送訓練では患者へ呼びかけと安全な運搬はチームワークが必要なこと等が話題になっていた。また、車椅子による搬送では、ちょっとした障害物で搬送に危険をもたらすことを確認し、搬送者が



チームワークで患者安全搬送

このような事態に備えみなさんが応急対応訓練をされていることに感謝する。また、この訓練を通してみなさん顔の見える関係づくりがより広がるよう継続されることを願う」と訓練の講評を述べた。

息を合わせ患者に不安を感じさせない安全な搬送が必要なことを実地で学んだ。最後に、講評を述べた消防署西分署の松井さんは「7月の豪雨災害では通常の3倍の非常体制で救助に当たったが件数が多すぎ対応できない箇所が発生した。

## 子どもたちによる安全マップ作り

### 土砂崩れも危険な場所に

自治協  
防犯部会

自治協防犯部会は、12月2日(日)子どもたちによる「地域安全マップづくり」を開催した。この催しは、子ども達の危険回避能力を高めるため、毎年場所をかえて実施されているもの。今年は宗吉地域を対象に、児童や保護者、地域の方等約100名が宗吉第一集会所に集まり危険な場所を記載した安全マップ作りが行われた。



マップ作り

危険な場所は、各グループに分かれ実際に町歩き調査をして、「入りやすく、見えにくい場所」等子どもたちの目線で探し出すもの。この日、子どもたちはグループごとに分かれて宗吉地域を調査し、得られた危険な場所

最後に、土肥校長先生は「今日学んだことをお友達に教えてあげて下さい」と子ども達に伝えた。

# ひろしまオールスター「担々井」に挑戦

## 小学生 料理教室 タマネギみじん切り体験に涙

自治協青少年育成部会

10月6日週五日制対応行事の料理教室が小学校家庭科教室で開かれ、児童36名（低学年の保護者を含め約50名）が中森栄養士（青少年育成部会会長）の指導で「担々井」づくりに挑戦した。



笑顔の食事会



包丁技を伝授

この担々井は「ひろしま給食100万食プロジェクト」（県教育委員会主催）に応募した約5000作品から最優秀賞に選ばれた「ひろしまオールスター担々井」で、地域でできた多種類の野菜をみじん切りにし、豚ひき肉と合わせ炒めて作るもの。低学年の児童は包丁の持ち方をお母さんから伝授され、初めてのみじん切りに挑戦。とりわけタマネギのみじん切りにては高学年の児童も涙を流しながら悪戦苦闘。保護者の方がタマネギを切った手で目を触らないようハンカチで涙をふく等微笑ましい光景が見られた。炒める作業では手慣れた児童もみられ、完成後感想を聞くと



タマネギが目に



お得意のフライパン

「タマネギを切るのは難しかったが、炒めるのは事前に練習していたので楽しくできた」と答えた。最後に、持参したごはんは自分たちが苦労して作った具をたっぷりかけ、みんな笑顔で食べていました。

自治協青少年育成部会

# 通学路の豪雨災害被災状況を確認

## 夜9時 夏休み校区内見回り



パトロール状況

8月24日青少年育成部会は夜の青少年巡回指導を行った。この日は14名の方が夜9時に地域センターに集結。3台の青パトに分乗し、夜遅くまで遊び歩く子供たちがいないか豪雨災害で被災した通学路の復旧が進んでいるかなどの確認を重点的にパトロールを実施。公園や広場には人影もなく変わった様子は見受けられなかったが、通学路にある側溝に溜まった土砂が十分排除されていない箇所が確認され、所が確認され、行政に適切な対応をはかるよう再度要請が必要な場所が認められた。

公園や広場には人



土砂が溜まった側溝 雨水が路上を流れる



## 訂正 お詫び

12月20日発行第3006号掲載の防災研修会講師安部浩二氏の住所で安佐北区との記載は誤りで安佐南区に訂正し、お詫びします。